

関西創生のための高速道路ネットワーク の早期整備に関する要望

～淀川左岸線延伸部・大阪湾岸道路西伸部～

平成28（2016）年11月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会
大阪商工会議所
神戸商工会議所
関西経済同友会
大阪府
兵庫県
大阪市
神戸市

淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部は、関西圏の環状道路を構成し、国際拠点空港である関西国際空港、国際コンテナ戦略港湾である阪神港等の大阪湾ベイエリアの重要拠点と国土軸である新名神・名神高速を結ぶ、広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

東京一極集中を是正し、関西圏が我が国の成長をけん引しつつ、地方創生を実現するためには、社会経済活動を支える広域的なネットワークを構築する必要があります。また、阪神高速神戸線が都市高速渋滞ランキングで全国ワースト1位になるなど大阪都心部や阪神間等で慢性的に発生している渋滞を解消し、生産性を向上させることによって、国際競争力の強化や大規模災害等に備えた強靱な国土づくりを今まで以上に推進する必要があります。

我が国の成長をけん引する三大都市圏においては、高速道路ネットワーク強化のための環状道路整備が強力に推進されており、首都圏、中部圏の環状道路は、既にほとんどの区間で事業化され、着実に整備が進められています。

一方、関西圏の環状道路は、大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）は新規事業着手されたものの、淀川左岸線延伸部は事業化の目途が立っておらず、関西圏全体の損失となっています。

両路線の整備により、これまで形成されてきた高速道路ネットワークが、関西三空港・阪神港と相互に有機的に連携することになります。このことは、さらなる物流生産性革命や観光の基幹産業化に寄与するだけでなく、先端医療や航空・宇宙等、今後成長が見込まれる次世代産業が多く立地する関西のポテンシャルを活かすことにもつながり、関西のインフラが持つストック効果を最大限に発揮させ、日本経済再生の一翼を担うことが可能になります。

引き続き、地元の理解や協力を得ながら、事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組みますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

1. 広域的なネットワークを形成する重要な路線であることから、両路線の早期整備を行うこと。
淀川左岸線延伸部：国直轄道路事業による平成29年度新規事業着手
大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)：国直轄道路事業の予算確保
2. 両路線のさらなる早期整備に向け、有料道路事業を導入すること。
3. 有料道路事業の導入にあたっては、利用者負担にも十分配慮した上で、早期整備に向けた財源を確保するとともに、出資金の返還繰延や償還期間の延長等による利用者負担の軽減策についても取り組むこと。

平成28(2016)年11月22日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会会長	森	詳介
大阪商工会議所会頭	尾崎	裕
神戸商工会議所会頭	家次	恒
関西経済同友会代表幹事	蔭山	秀一
同	鈴木	博之
大阪府知事	松井	一郎
兵庫県知事	井戸	敏三
大阪市長	吉村	洋文
神戸市長	久元	喜造